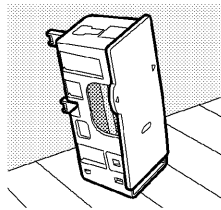
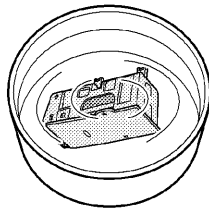
電源プラグを抜くかブレーカーを切る

つけおき　ふき取り　

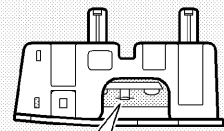
①ぬるま湯または水につけおきする。（約１時間）
②綿棒またはやわらかい布で汚れを落とす。（ゴム手袋使用）
③流水ですすぎ、水気を切る。
④風通しのよい日陰で乾燥する。（約１日）

お手入れ終了後　ストリーマおそうじサインリセット

お手入れ後、電源プラグを差し込むかブレーカーを入れ、運転しない状態で

サインリセット　を押す。 ▶8ページ

- ストリーマおそうじサインが消灯します。

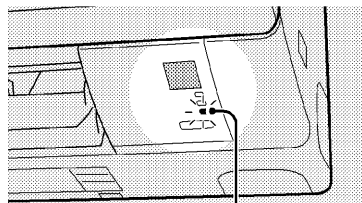
■ 針にゴミが付着している場合

針に付着したゴミを、綿棒などのやわらかいものに水や液体中性洗剤をしみ込ませて軽くふき取ってください。
ゴミをふき取る際は、針が変形しないように注意してください。
針が変形すると脱臭能力が低下します。

お願い

- 汚れがひどいときは、液体中性洗剤を溶かしたぬるま湯または水につけおきしてください。
- 液体中性洗剤は洗剤の注意書きに記載された方法で使用し、使用後は洗剤が残らないように十分に水洗いしてください。
- 粉末洗剤やアルカリ性・酸性洗剤を使用したり、かたいタワシなどでこすらないでください。（変形、破損、金属部のサビの原因）
- 布などのせんいクズが残らないようにしてください。（誤作動の原因）
- ストリーマユニットは分解しないでください。

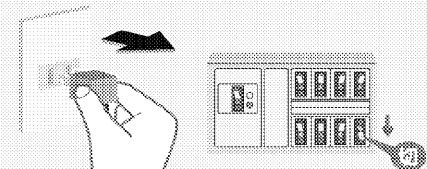
お手入れ（つづき）

ダストボックス

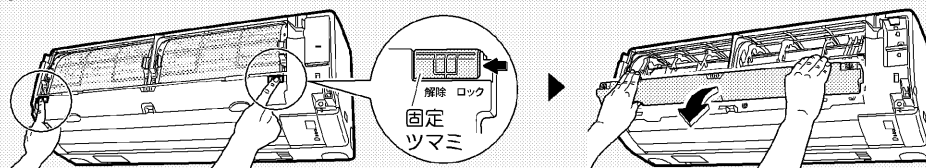
■ 内部クリーン・おそうじランプが点滅し続けたら

内部クリーン・おそうじランプ（緑色）

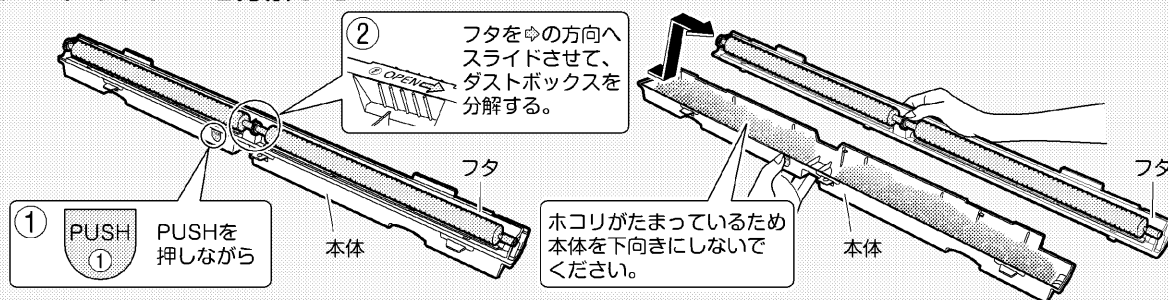
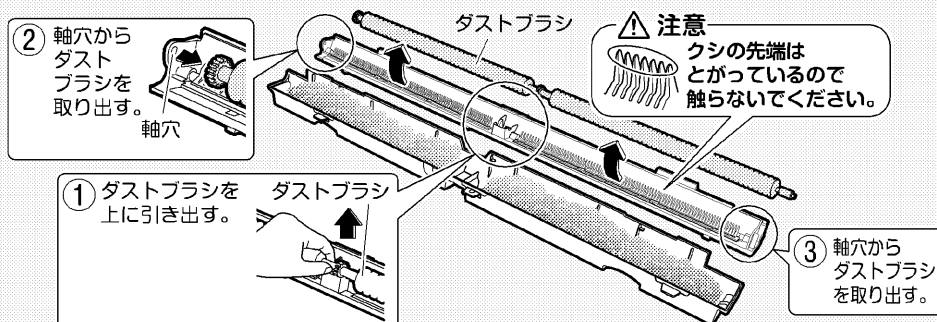
ダストボックスおそうじサインについて

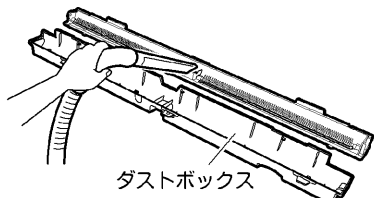
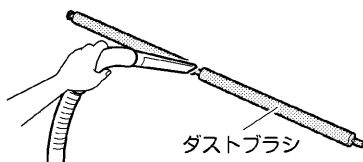
- 自動お掃除運転によりダストボックス内にホコリがたまる、またはダストブラシが汚れると、内部クリーン・おそうじランプが点滅してお知らせします。ダストボックスおそうじサイン点滅中は、自動お掃除運転ができません。

電源プラグを抜くかブレーカーを切る

ダストボックス／ダストブラシの取外し

1 前面パネルを開ける。▶20ページ

2 左右２ヵ所の固定ツマミ（青色）を解除側にし、ダストボックスを両手でゆっくり引き出す。

3 ダストボックスの裏側にある「PUSH」が手前にくるよう持ち替える。

4 ダストボックスを分解する。

5 ダストブラシを取り出す。

掃除機 または 水洗い

- ダストボックスとダストブラシのホコリを掃除機で吸い取る。
- 水洗いをした場合は、日陰でよく乾かす。

- ダストブラシは取り外せます。

お手入れ終了後 ダストボックス おそうじサインリセット

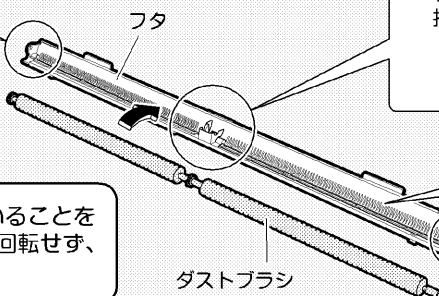
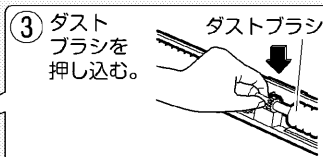
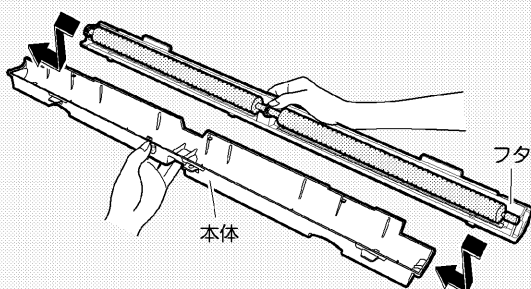
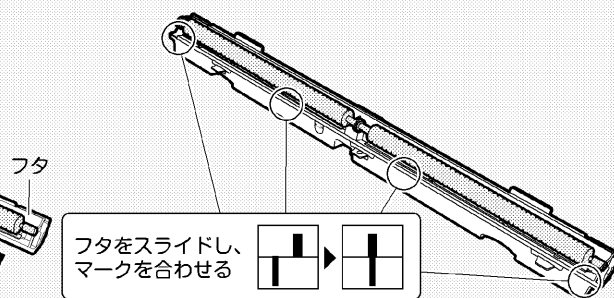
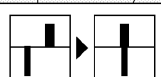
お手入れ後、電源プラグを差し込むかブレーカーを入れ、運転しない状態で

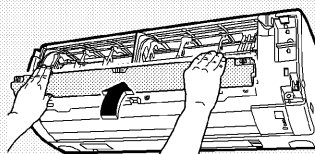
サインリセット **を押す。** ▶8ページ

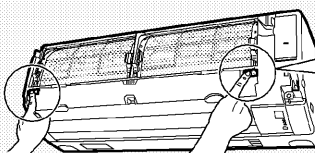
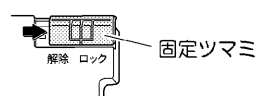
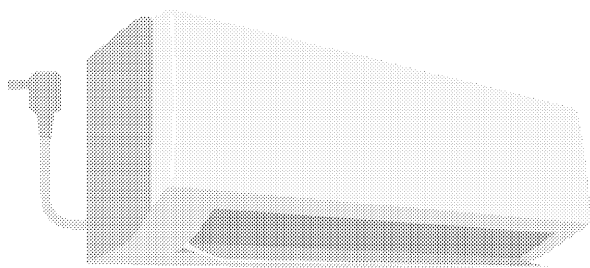
- ダストボックスおそうじサインが消灯します。

ダストボックス／ダストブラシの取付け

1 ダストブラシを取り付ける。

ダストブラシは確実に取り付いていることを確認してください。ダストブラシが回転せず、運転しなくなる場合があります。

2 ダストボックスを閉じる。

3 ダストブラシが奥側になるように、ダストボックスを両手で持ち、本体に押し込んで取り付ける。

4 左右の固定ツマミをロック側にする。

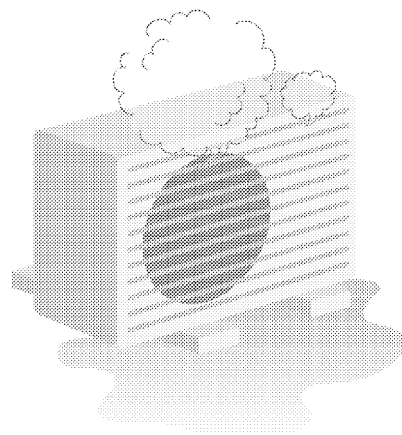
5 前面パネルを閉じる。

固定ツマミ(左右２ヵ所)をロック側にする。
確実に固定されていないと正常に自動お掃除運転を行いません。

よくあるご質問

運転を停止しても運転し続ける

- 自動お掃除運転、内部クリーン運転、または高温防止運転が作動しているためです。 ▶17, 18ページ

冷えない・暖まらない

- お部屋の温度が設定温度に近づくと能力を抑えて運転する機能が働くためです。お好みに合わないときは設定温度を変えてください。
- 室内ユニットの真下や横に家具があると、室内ユニットのセンサーが設定温度に近づいたと誤認識することがあります。
  大きな家具など室内ユニットに近づけ過ぎないようにしてください。
- 屋外温度が低いときに暖房運転すると、室外熱交換器に付着した霜を取り除く運転を行うことがあります。(霜取り運転)
  霜取り運転が終わると自動的に暖房運転を再開しますので、3～10分間お待ちください。
- パワーセレクトが「入」に設定されていると能力を抑えた運転をします。
  お好みに合わない場合は「切」にしてください。 ▶15ページ

室外ユニットから水や湯気が出る(霜取り運転)

- 屋外温度が低いときに暖房運転すると、室外熱交換器に付着した霜を取り除く運転を行うことがあります。このとき、溶け出した霜が水や湯気となって出るためです。

運転中に停電になったら

通電後（運転開始）を押して運転を再開してください。

雷が鳴り始めたら

落雷のおそれがあるときは、運転を停止し、
電源プラグを抜くか、ブレーカーを切ってください。

長期間使用しないとき

①晴れた日に送風運転をして、内部をよく乾燥させる。
（送風運転のしかた ▶12ページ）
②運転停止後、電源プラグを抜くか、エアコン専用のブレーカーを切る。
③リモコンの電池を取り出す。

- 再び使用する場合は、電源プラグをコンセントに差し込む、またはブレーカーを入れてください。
  各部の動作チェックを行います。

故障かな？と思ったら

修理のご依頼やお問い合わせの前に、以下の内容を確認してください。
それでもまだ異常があるときは、お買い上げの販売店 または ダイキンお客様ご相談窓口 にご相談ください。

▶36ページ

	このようなときに		説明・調べるところ
運転しない	運転を停止してすぐに再運転したとき 運転モードを変更したとき	故障ではありません	● エアコンを保護するためです。 約3分間お待ちください。
運転しない	自動お掃除運転中に運転したとき	故障ではありません	● エアフィルターを正常な位置に戻しています。 自動お掃除運転中は運転モードを設定しても自動お掃除運転が終了するまで運転を開始しません。 約4～8分間お待ちください。
運転しない	運転しない 【運転ランプは点灯】	故障ではありません	● 自動お掃除運転をしていませんか？ 約4～8分間お待ちください。 ▶17ページ
運転しない	運転しない 【運転ランプが消えている】	お調べください	● ブレーカーまたはヒューズが切れていませんか？ ● 電源プラグが外れていませんか？ ● 停電ではありませんか？ ● リモコンの電池は入っていますか？ ● 操作ロック「全部」になっていませんか？ 「解除」もしくは「一部」にしてください。 ▶18ページ
運転しない	運転しない 【運転ランプが点滅】	お調べください	● 電源プラグまたはブレーカーでいったん電源を切り、リモコンで再度運転をしてください。 それでも運転ランプが点滅する場合は、エラーコードをご確認のうえ、お買い上げの販売店またはダイキンお客様ご相談窓口にご連絡ください。 ▶34, 35ページ （電源プラグを抜くか、ブレーカーを切ってください。）
運転が止まる	途中で運転が止まる 【運転ランプは点灯】	故障ではありません	● 電圧が急に大きく変動した場合、製品保護のため、停止することがあります。約3分後自動的に運転を再開します。 ● 屋外温度が低いときに暖房運転すると、室外熱交換器に霜が付き暖房能力が低下します。このようなとき、霜取り運転のため、暖房運転が停止し、風も止まります。 この霜取り運転（3～10分間）が終わると自動的に暖房運転を再開します。
運転が止まる	途中で運転が止まる 【運転ランプが点滅】	お調べください	● 室内ユニットや室外ユニットの吸込口、吹出口をふさいでいませんか？ 運転を停止し、電源プラグを抜くか、ブレーカーを切ってから障害物を取り除き、リモコンで再度運転してください。 それでも運転ランプが点滅する場合は、エラーコードをご確認のうえ、お買い上げの販売店またはダイキンお客様ご相談窓口にご連絡ください。 ▶34, 35ページ （電源プラグを抜くか、ブレーカーを切ってください。）
運転が止まる	途中で運転が止まる 【運転ランプが消えている】	お調べください	● 高温防止運転では温度・湿度が低下すると運転を停止します。 ▶18ページ
運転し続ける	除湿・冷房運転を停止しても運転し続ける	故障ではありません	● 内部クリーン運転を行っているためです。 内部クリーン運転を途中で止めたいとき ▶17ページ
運転し続ける	（停止）を押しても運転し続ける	故障ではありません	● 自動お掃除運転をしているためです。 約4～8分間お待ちください。 ▶17ページ ● 高温防止運転が作動しているためです。 ▶18ページ

故障かな？と思ったら（つづき）

修理のご依頼やお問い合わせの前に、以下の内容を確認してください。
それでもまだ異常があるときは、お買い上げの販売店 または ダイキンお客様ご相談窓口 にご相談ください。
▶36ページ

このようなときに		説明・調べるところ

冷えない・暖まらない

風が出ない

故障ではありません

■ **暖房運転のとき**
- エアコンを暖めています。1～4分間お待ちください。
- 屋外温度が低いときに暖房運転すると、室外熱交換器に霜が付き暖房能力が低下します。このようなとき、霜取り運転のため、暖房運転が停止し、風も止まります。
  この霜取り運転（3～10分間）が終わると自動的に暖房運転を再開します。

■ **除湿・冷房運転のとき**
- 風量自動設定で、室内ユニットにこもったニオイが出るのを抑える機能が働くため、すぐに風が出ません。約40秒お待ちください。

風が出ている

お調べください

- **運転モードは適切ですか？**
  冷やしたいとき：除湿・冷房運転
  暖めたいとき　：暖房運転
  自動運転の場合は、
  エアコンが自動で選択します。
- **風量設定は適切ですか？**
  「微」「弱」など弱い風量設定になっていませんか？
  風量設定を上げてください。
- **設定温度は適切ですか？**
  冷やしたいとき：設定温度を下げる
  暖めたいとき　：設定温度を上げる
- **風向調節は適切ですか？**
  フラップ（上下風向調節羽根）とルーバー（左右風向調節羽根）を設定したい方向に向けてください。
- **置き場所は適切ですか？**
  室内ユニットが信号を受信できるところ、温度調節をしたいところ（ご使用になる方の近く）でご使用ください。▶9ページ

お調べください

- 室内ユニットの真下や横に家具が設置されていませんか？
- パワーセレクト「入」になっていませんか？▶15ページ
- エアフィルターが汚れていませんか？
- 室内ユニットや室外ユニットの吸込口、吹出口をふさいでいませんか？
- 窓や扉が開いていませんか？
- 換気扇が回っていませんか？

設定温度よりも冷え過ぎる 暖まり過ぎる

- リモコン温度センサー「入」で、リモコン周辺部が室内温度より低温もしくは高温になると、正しく室内温度を調整できないことがあります。
  リモコンは、温度調整したい場所（エアコンをご使用になる方の近く）に置いてご使用ください。また、リモコンの信号を室内ユニットが受信できる位置でご使用ください。▶15ページ

修理のご依頼やお問い合わせの前に
もう一度お調べください。

	このようなときに		説明・調べるところ
風がにおう	エアコンからイヤなニオイがする	故障ではありません	● 除湿運転に変更した場合、一時的に湿度が上がることがあり、またニオイが発生する場合があります。 ● 室内ユニットにしみついたお部屋のニオイなどを吹き出すためです。(室内ユニットの洗浄をおすすめします。お買い上げの販売店またはダイキンお客様ご相談窓口にご相談ください。) ▶36ページ ● ストリーマが「入」のときは、微量のオゾンが発生するため、吹出口からニオイがすることがありますが、ごくわずかであり、健康に支障はありません。 ● 内部クリーン運転を行っているためです。
音がする	「シュー」「パチパチ」という音	故障ではありません	● ストリーマ放電の音です。異常ではありません。
	自動お掃除運転中に「カサカサ」という音		● エアフィルターのホコリを取り除くため、ダストブラシがエアフィルターをこする音です。
	「ギュッ」、「ギギッ」という音		● 運転開始時および運転停止時にフラップの位置補正をするときの音です。
	「ジー」という音		● フラップが作動する音です。
	運転中・停止中に「カチッ」という音		● 冷媒を制御する弁や、電気部品が作動する音です。
	水の流れるような音		● エアコン内部に冷媒が流れている音です。
	「プシュー」という音		● エアコン内部の冷媒の流れが切り換わるときの音です。
	「ピシッ」という音		● 温度変化でエアコンがわずかに伸び縮みするときの音です。
	「ポコッポコッ」という音		● お部屋を閉めきって換気扇を使用したとき、エアコン内部から聞こえてくる音です。窓を開けるか、換気扇を止めると改善されることがあります。 対策部品「ドレンホース用逆止弁」(別売品)もご用意しています。 詳しくは、お買い上げの販売店またはダイキンお客様ご相談窓口にご相談ください。 ▶36ページ

故障かな？と思ったら （つづき）

修理のご依頼やお問い合わせの前に、以下の内容を確認してください。
それでもまだ異常があるときは、お買い上げの販売店 または ダイキンお客様ご相談窓口 にご相談ください。

▶36ページ

	このようなときに		説明・調べるところ
水・霧が出る	室外ユニットから水や湯気が出る	故障ではありません	■ 暖房運転のとき ● 室外ユニットに付いた霜を取り除き、水や湯気として出すためです。 ■ 冷房運転などのとき ● 室外ユニットの冷えた配管に水滴が付き、滴下するためです。
	室内ユニットから霧が出る		● 冷房運転などのとき、お部屋の空気が冷風で冷やされて霧になるためです。 ● 冷房運転後に除湿運転した場合、熱交換器に付いた水分が蒸発するためです。
リモコン	リモコン信号を受信しない、感度が悪い	故障ではありません	● 乾電池が消耗している可能性があります。すべての電池を同時に新しい単3形アルカリ乾電池に交換してください。詳細については、"運転前の準備"をご参照ください。 ▶9ページ ● 電子式点灯方式の蛍光灯（インバーター蛍光灯など）や、液晶テレビ、プラズマテレビがあるお部屋では、信号を受け付けにくい場合があります。このようなときには、お買い上げの販売店にご相談ください。
		お調べください	● リモコンと室内ユニットのアドレス設定が逆になっていませんか？リモコンのアドレスを切り換えてください。工場出荷時の初期設定は「1」です。室内ユニットのアドレス設定はお買い上げの販売店にご確認ください。 ▶16ページ ● リモコンの送信部は室内ユニットに向けられていますか？（受信できる距離は正面に向けて約7mです。） ● リモコンの乾電池は正しい向きで入れられていますか？ ▶9ページ
	設定（運転切換、風量など）を変更しても切り換わらない（表示も切り換わらない）		● 操作ロックが「一部」または「全部」に設定されていませんか？使用できるボタンが制限されます。 ▶18ページ ● 高温防止切換が「運転」に設定されていませんか？設定中は冷房や暖房を選択しても自動運転を行います。 ▶18ページ
	表示が薄い、出ない 表示が勝手に変わる	故障ではありません	● 乾電池が消耗しており誤作動を起こしている可能性があります。すべての電池を同時に新しい単3形アルカリ乾電池に交換してください。詳細については、"運転前の準備"をご参照ください。 ▶9ページ
	他の電気機器が作動する		● リモコンで他の電気機器が作動する場合は、電気機器を離すか、お買い上げの販売店にご相談ください。

	このようなときに		説明・調べるところ
表示ランプ	運転を開始すると、運転ランプがしばらく点滅して点灯する	お調べください	● エラーコードをご確認のうえ、お買い上げの販売店またはダイキンお客様ご相談窓口にご連絡ください。 ▶34, 35ページ (電源プラグを抜くか、ブレーカーを切ってください。)
表示ランプ	表示ランプが暗い	お調べください	● パワーセレクト「入」になっていませんか？ 「切」にしてください。 ▶15ページ
表示ランプ	タイマーランプが点滅する	お調べください	● ストリーマユニットをお手入れしてください。 ▶22, 23ページ ● パワーセレクト「入」のときにリモコンの信号を受信すると、運転ランプとタイマーランプが点滅します。
表示ランプ	内部クリーン・おそうじランプが点滅する	お調べください	● ダストボックスをお手入れしてください。 ▶24, 25ページ
表示ランプ	ダストボックスをお手入れしたのに内部クリーン・おそうじランプが点滅する	お調べください	● おそうじサインをリセットしてください。それでも内部クリーン・おそうじランプが点滅する場合は、お買い上げの販売店またはダイキンお客様ご相談窓口にご連絡ください。 ▶36ページ
ストリーマ	ストリーマユニットの金属部分にこげたような跡がある	故障ではありません	● ストリーマ放電の跡で異常ではありません。
ストリーマ	ストリーマが働かない	お調べください	● 前面パネルが開いていませんか？ 前面パネルを閉じてください。 ▶20ページ ● ストリーマユニットは確実に取り付けられていますか？ ストリーマユニットを奥まで差し込んでください。 ▶22ページ
ストリーマ	ストリーマ放電の音がしなくなった	お調べください	● ストリーマユニットの針先が汚れていませんか？ 針のお手入れをしてください。 ▶22, 23ページ ● 設定温度に近づき風量が弱くなるとストリーマ放電は行いません。

故障かな？と思ったら （つづき）

修理のご依頼やお問い合わせの前に、以下の内容を確認してください。
それでもまだ異常があるときは、お買い上げの販売店 または ダイキンお客様ご相談窓口 にご相談ください。 ▶36ページ

	このようなときに		説明・調べるところ
自動お掃除運転	**自動お掃除運転しない**	故障ではありません	● エアコンを保護するため、室内温度が10℃以下のときには、自動お掃除運転を行いません。 ▶17ページ ● 内部クリーン・おそうじランプが点滅しているためです。ダストボックスを掃除しておそうじサインをリセットしてください。 ▶24, 25ページ ● 自動お掃除「切」にしているためです。自動お掃除「入」にしてください。 ▶17ページ
	自動お掃除運転が止まらない ● 自動お掃除運転を停止し、内部クリーン・おそうじランプが消えても、自動お掃除運転を続ける	故障ではありません	● エアフィルターを正常な位置に戻しています。約4～8分間お待ちください。
	自動お掃除運転中 エアフィルターが引っかかる **自動お掃除運転中 大きな音がする**	お調べください	● エアフィルターのフィルター部が変形していないか確認してください。 ● エアフィルター、光触媒集塵・脱臭フィルター、ダストボックスが正しく取り付けられているか確認してください。 ▶21～25ページ エアフィルターのフィルター部が変形している場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。
	自動お掃除運転を行ったのに エアフィルターに汚れが残っている	お調べください	● ダストボックスにホコリやゴミがたまっていないか確認してください。 ▶24, 25ページ ● 油汚れやタバコのヤニは取りきれない場合があります。エアフィルターのお手入れをしてください。 ▶21ページ

	このようなときに		説明・調べるところ
音声応答	**音声でお知らせしない**	お調べください	● 音声応答「切」になっていませんか？ ● 音量「切」になっていませんか？ ● 操作の内容によっては、音声応答を行わない場合があります。 ▶16, 17ページ
	音声応答の内容が 操作した内容と違う	お調べください	● 複数の操作を同時に行って、前回の操作内容が受信できていないときには実際の操作と異なる内容を音声応答する場合があります。 ▶16ページ

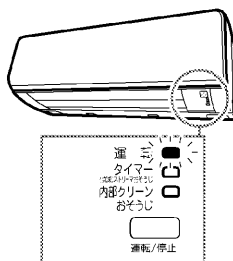
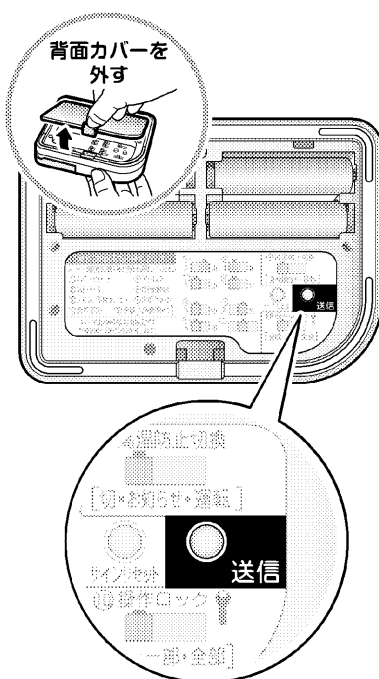
修理のご依頼やお問い合わせの前に
もう一度お調べください。

	このようなときに		説明・調べるところ
その他	**運転停止中に室内外ユニットのファンが回る**	故障ではありません	**■ 運転を停止した直後** ● 製品保護のため約１分間は室外ユニットのファンが回ります。 **■ 運転を停止している間** ● 屋外温度が高いとき、製品保護のため室外ユニットのファンが回ることがあります。
	除湿運転開始時に冷風が出る		● エアコンが暖まっていないためです。
	運転中、急に動きがおかしくなる	お調べください	● 運転中、本体内部に手を入れて（触れて）いませんか？ 手を入れると（触れると）、静電気などの影響で誤作動する場合がありますので本体内部には手を入れないでください。 ● 雷や無線などにより誤作動する場合があります。 誤作動した場合は、電源プラグまたはブレーカーでいったん電源を切り、リモコンで再度運転をしてください。
	室温が表示されない ● 室温ボタンを押すと液晶表示に「ー ー」が表示される		● リモコンの温度センサーの故障です。 お買い上げの販売店またはダイキンお客様ご相談窓口にご連絡ください。 ▶36ページ

運転条件について

右表の条件以外で運転を続けると、
● 安全装置が働き、運転が停止する場合があります。
● 除湿・冷房運転の場合は室内ユニットに露が付き、滴下する場合があります。

冷房	暖房	除湿
屋外温度 21℃～43℃ 室内温度 21℃～32℃ 室内湿度 80%以下	屋外温度 －10℃～24℃ 室内温度 27℃以下	屋外温度 18℃～35℃ 室内温度 18℃～30℃ 室内湿度 80%以下

運転ランプが点滅するとき

タイマーランプが点滅しているとき ▶22, 23ページ
内部クリーン・おそうじランプが点滅しているとき ▶24, 25ページ

運転ランプが点滅するときは、電源プラグを抜く、またはブレーカーを切り、約1分後、もう一度電源を入れ、運転を行ってください。
それでも運転ランプが点滅するときは、以下の手順にしたがってエラーコードを確認し、対応を行ってください。

エラーコードを確認する（故障診断）

1 **を約5秒間押す。**

- リモコンに「00」が表示されます。

2 リモコンを室内ユニットに向けて を連続で押して「ピー♪」と鳴ったときのエラーコードを確認し、下表の操作と対応を行ってください。

- 該当するエラーコードの左1ケタが一致したとき、「ピピッ♪」と鳴ります。
- 送信 を約5秒間押すか、しばらくすると通常表示に戻ります。

（表示例：A5）

エラーコードと確認内容	操作と対応
A5 エアフィルターが汚れていませんか？	運転を停止し、エアフィルターを掃除してください。 ▶21ページ その後、電源プラグを抜くか、ブレーカーを切り、もう一度電源を入れて運転してください。
E7 室外ユニットに異物が入っていませんか？	電源プラグを抜くか、ブレーカーを切ってから、異物を取り除き、もう一度電源を入れて運転してください。
F3, F6, L3, L4, L5 車などで室外ユニットの吹出口をふさいでいませんか？	電源プラグを抜くか、ブレーカーを切ってから、障害物を取り除き、もう一度電源を入れて運転してください。
その他のエラーコード、またはエラーコードが確認できなかった場合	—